

プログラム 第1会場

9:40～9:50 **世話人挨拶** 新谷 光世（大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科）

9:50～10:00 **院長挨拶** 志手 淳也（大阪府済生会中津病院）

10:00～10:40 **基調講演**

座長：迫 康博（福岡県済生会飯塚嘉穂病院）

CGMから糖尿病医療の進化を考える

渥美 義仁（永寿総合病院 糖尿病臨床研究センター）

10:50～11:54 **一般演題1**

座長：河合 俊英（東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科）
一城 貴政（済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科）

1-1 重度な心血管疾患合併糖尿病患者にも運動療法が有用であった一例

○近藤 源¹⁾、梅岡 二美²⁾、宮岡 弘明²⁾

- 1) 済生会松山病院 リハビリテーションセンター、
2) 済生会松山病院 甲状腺・糖尿病センター

1-2 拳児希望のある高度肥満・血糖コントロール不良患者に対する栄養士の関わり

○横田 百合¹⁾、石田美津子¹⁾、横井さゆり¹⁾、徳野みどり²⁾、梅岡 二美³⁾、
宮岡 弘明³⁾

- 1) 済生会松山病院 栄養科、2) 済生会松山病院 看護部、
3) 済生会松山病院 甲状腺・糖尿病センター

1-3 週一製剤GLP-1受容体作動薬（注射薬）の使い方と指導方法 ～患者さんの反応や受け入れについて～

○古川 貴弘¹⁾、有田 好之²⁾、迫 康博²⁾

- 1) 済生会飯塚嘉穂病院 薬剤部、2) 済生会飯塚嘉穂病院 糖尿病内科

1-4 低血糖に対する恐怖心の強い1型糖尿病患者の療養指導 ～ライフステージを考慮した治療の自己選択を引き出すまで～

○石上 美紀¹⁾、新谷 光世²⁾、前田 康司²⁾、田中早津紀²⁾、西浦 綾乃²⁾、
吉田有希子²⁾、満田佳名子²⁾、安彦 美江²⁾、高須 悠一²⁾、柳原めぐみ¹⁾、
五代あゆみ¹⁾

- 1) 大阪府済生会中津病院 看護部、2) 大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科

1-5 超高齢社会における糖尿病患者が自宅で安全に暮らすためのアプローチ ～認知機能を考慮したデバイスの選択・変更を行った症例～

○柳原めぐみ¹⁾、新谷 光世²⁾、吉田有希子²⁾、前田 康司²⁾、田中早津紀²⁾、
西浦 綾乃²⁾、満田佳名子²⁾、安彦 美江²⁾、高須 悠一²⁾、富鶴真由美¹⁾、
石上 美紀¹⁾、五代あゆみ¹⁾

1) 大阪府済生会中津病院 看護部、2) 大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科

1-6 コロナ禍の中、老若男女問わず、運動について興味を持ってもらうためのパンフ レット作成について ～リハビリテーション科の取り組み～

○伊東 憂郁¹⁾、加藤 純子²⁾

1) 大阪府済生会茨木病院 第2診療部 リハビリテーション科、

2) 大阪府済生会茨木病院 診療部 糖尿病・内分泌内科

1-7 当院における腎症予防外来の10年間を振り返って

○木原 徹也¹⁾、須田 尚子¹⁾、池水 彩夏¹⁾、神谷 秀佳¹⁾、川崎 直美²⁾、
松原 実穂³⁾、村井 啓了³⁾、綾野 志保³⁾、阿部 恵³⁾、藤井 淳子¹⁾

1) 大阪府済生会野江病院 栄養管理科、2) 大阪府済生会野江病院 看護部、

3) 大阪府済生会野江病院 糖尿病・内分泌内科

1-8 外来栄養食事指導を通じた取り組み

○若野 知恵、山中 美緒

大阪府済生会吹田医療福祉センター大阪府済生会吹田病院 中央技術部栄養科

12:30～13:20 共催教育講演 1

座長：新谷 光世（大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科）

2型糖尿病治療における経口GLP-1受容体作動薬への期待

稲垣 暢也（京都大学大学院医学研究科 糖尿病・内分泌・栄養内科学）

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

13:30～13:40 次期世話人挨拶 金原 秀雄（福井県済生会病院 糖尿病・内分泌代謝内科）

13:40～14:40 特別講演

座長：新谷 光世（大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科）

食・運動・マインドを変える！

寛解（Remission）と人生100年時代を見据えた2型糖尿病診療

益崎 裕章（琉球大学 大学院医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病内科学講座（第二内科））

共催：日本イーライリリー株式会社

14:50～16:50

シンポジウム

多職種で挑むニューノーマル時代の糖尿病診療

～患者さんが健康な人と変わらない人生をめざせるように～

座長：中塔 辰明（岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター）
宮岡 弘明（済生会松山病院）

『コロナ禍の糖尿病診療の現状と今後の課題』

～ポストコロナに向けての対応を考える～

金原 秀雄（福井県済生会病院 糖尿病・内分泌代謝内科）

新型コロナウイルスが糖尿病療養に及ぼした影響について

波佐間尚子（済生会熊本病院 外来管理室）

患者と医師をつなぐ新たな取り組み

～特定看護師としての役割を考える～

二宮 里佳（済生会松山病院）

COVID-19治療中に糖尿病性ケトアシドーシスを発症した1例

藪田 憲司（東京都済生会中央病院 糖尿病・内分泌内科）

先進糖尿病治療とデジタルヘルスツールの活用

～ポストコロナ時代に向けて～

利根 淳仁（岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター）

プログラム 第2会場

10:50～11:54

一般演題2

座長：阿部 恵（大阪府済生会野江病院 糖尿病・内分泌内科）
金原 秀雄（福井県済生会病院）

2-1 「医療の質向上の為に体制整備事業に参加して」

～外来管理栄養指導と腎症管理率の向上への取り組み～

○藤井 輝美（ふじい てるみ）¹⁾、原 美代子¹⁾、水野 賀夫²⁾、谷口 俊江³⁾、
野村 浩紀⁴⁾、金原 秀雄⁵⁾

1) 福井県済生会病院 看護部、2) 福井県済生会病院 薬剤部、
3) 福井県済生会病院 栄養部、4) 福井県済生会病院 診療情報管理室、
5) 福井県済生会病院 内科

2-2 手術を目的に入院した整形外科患者の調査

～BMI別に食事・睡眠・痛みと体重変化の関連を考える～

○木下 千恵¹⁾、土屋 陽平²⁾、市野 浩美¹⁾、廣瀬 朱美³⁾、山崎 悟⁴⁾、
英 肇⁵⁾、川上 守⁴⁾

1) 済生会和歌山病院 看護部整形外科、2) 済生会和歌山病院 薬剤部、
3) 済生会和歌山病院 看護部、4) 済生会和歌山病院 整形外科、
5) 済生会和歌山病院 糖尿病代謝内科

2-3 心疾患を合併した糖尿病患者の外来管理状況と処方内容の比較

○京 志穂子¹⁾、窪田 美咲²⁾、澤田 布美¹⁾、関口 直孝¹⁾

1) 済生会福岡総合病院 糖尿病内科、2) 済生会福岡総合病院 薬剤部

2-4 ステロイド治療を行ったCOVID-19を合併した糖尿病患者の血糖推移の解析

○望月 皓平、比嘉真理子、吉田 有沙、内田恵理香、川久保瑠美、早坂 もえ、
山下 馨、笠原 文子、池原佳世子、一城 貴政

済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科

2-5 糖尿病性ケトアシドーシス（DKA）で入院した48症例の検討

○川久保瑠美、池原佳世子、内田恵理香、吉田 有沙、望月 皓平、早坂 もえ、
山下 馨、笠原 文子、比嘉真理子、一城 貴政

済生会横浜市東部病院 糖尿病・内分泌内科

2-6 糖尿病領域における医療の質向上のとりくみ

○梅岡 二美¹⁾、宮岡 弘明¹⁾、兵頭 千恵²⁾、杉 亜里沙²⁾、徳野みどり²⁾、
石田美津子³⁾、近藤 源⁴⁾、沼川 まき⁵⁾、石田 秀樹⁵⁾、宮本 拓弥⁶⁾、
高垣 純子⁷⁾、富岡 美沙⁶⁾、水本 幸夫⁵⁾

1) 済生会松山病院 内科、2) 済生会松山病院 看護部、3) 済生会松山病院 栄養部、
4) 済生会松山病院 リハビリテーション部、5) 済生会松山病院 医事課、
6) 済生会松山病院 検査部、7) 済生会松山病院 薬剤部

2-7 メトホルミンの過量服薬を契機に発症した乳酸アシドーシス，急性腎不全に対し、緊急血液透析を施行した2型糖尿病の1例

○窪津 康祐¹⁾、渡邊 聡子¹⁾、勅使川原早苗¹⁾、高橋 北斗¹⁾、岩藤友里亜¹⁾、三嶋 麻揮¹⁾、妹尾 真弓¹⁾、金藤 光博¹⁾、下村 泰之¹⁾、利根 淳仁¹⁾、田村 友和²⁾、桃木 律也²⁾、小武 和正³⁾、中塔 辰明¹⁾

1) 岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター、2) 岡山済生会総合病院 腎臓内科、3) 岡山済生会総合病院 薬剤部

2-8 済生会宇都宮病院糖尿病併診時一次指示書の投薬アルゴリズムと問題点について

○友常 健¹⁾、菅家さやか¹⁾、齋藤 聡¹⁾、齋藤 大祐¹⁾、山下裕美子¹⁾、佐久間 純¹⁾、中村 文²⁾、長島まゆみ²⁾

1) 済生会宇都宮病院 糖尿病・内分泌内科、2) 済生会宇都宮病院 看護部

12:30～13:20 共催教育講演2

座長：関口 直孝（済生会福岡総合病院）

CGMを活用したインスリン治療の最適化

松久 宗英（徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

共催：アボットジャパン合同会社

14:50～16:50 ワークショップ

座長：新谷 光世（大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科）

コミュニケーションを高める～糖尿病劇場からの学び～ オンライン版「糖尿病劇場」へようこそ

岡崎研太郎（九州大学大学院医学研究院 臨床医学部門 地域医療教育ユニット）

共催：小野薬品工業株式会社／アストラゼネカ株式会社

16:50～17:00 閉会挨拶 新谷 光世（大阪府済生会中津病院 糖尿病内分泌内科）
